

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	高次脳機能障害治療学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 金1・2	教室名	403号室
担 当 教 員	浅野 広太	実務経験と その関連資格	作業療法士として身体障害領域・老年期障害領域に勤務し、高次脳機能障害患者を対象にしていた。			
《授業科目における学習内容》						
高次脳機能障害の各症状に関する特性を整理する。そして各症状に対する評価やアプローチの考え方について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
試験で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
■教科書：作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 高次脳機能障害作業療法学 改訂第2版(メジカルビュー社)、PT/OT国家試験必修ポイント 2020専門基礎分野 臨床医学(医歯薬出版)、国試の達人 PT・OTシリーズ 2020臨床医学編(アイベック)、国試の達人 OTシリーズ 2021 作業療法編(アイベック) ■参考書：作業療法学全書 第8巻 作業治療学5 高次脳機能障害 [改訂第3版] (協同医書出版社)、標準作業療法学 専門分野 高次脳機能作業療法学 [第2版] (医学書院)						
《授業外における学習方法》						
基本的に次の通り。 事前学習(20分) 教科書を読んで内容を確認しておく。 事後学習(40分) 資料整理と復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
・ 予めテキストを読んでおくことが望ましいが、それよりも十分な復習を行うことが重要である。 ・ 学習は予習よりも復習をしっかり行い、不明点がないようにしていくこと。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳の構造と機能について理解ができる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)	
		各コマにおける授業予定	脳の構造と機能について①	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)	
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳の構造と機能について理解ができる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)	
		各コマにおける授業予定	脳の構造と機能について②	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)	
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳の構造と機能について理解ができる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)	
		各コマにおける授業予定	脳の構造と機能について③	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)	
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳の構造と機能について理解ができる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)	
		各コマにおける授業予定	脳の構造と機能について④	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)	
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)	
		各コマにおける授業予定	脳画像の見かたについて	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	脳画像の見かたについて	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	意識について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	注意について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	注意について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	失行について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	失行について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	失認について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	失認について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	半側空間無視について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。	配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分)
		各コマにおける授業予定	半側空間無視について	参考書	【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分)